

**施策体系シート(行政経営Bシート)**

作成者	組織	県民交流課	職	課長	氏名	木島 浩
評価者	組織	県民交流課	職	課長	氏名	永下 和博

施策	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進	1 NPO法人数	法人	450 (H37)	353 (H27)	363 (H28)	B
		2 県とNPOの協働件数	件	135 (H37)	95 (H27)	91 (H28)	
施策2	県民が自主的な活動に取り組める環境の整備・充実	健民運動総参加者数	人	65,000 (H28)	65,613 (H27)	72,601 (H28)	B

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価		
施策	課題		成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性
					(年度)	(年度)	(年度)						
施策1	課題1	NPO活動基盤の強化	NPO活動支援センターの利用者数(1日平均)	人	25.0 (H28)	22.7 (H27)	22.5 (H28)	1 NPO活動支援センター運営費	NPO	23,388	22,688	C	継続
								2 いしかわNPOニュース発行費	一般県民 NPO・行政	837	837	B	廃止
								3 NPO活動等社会貢献活動参加促進事業費	一般県民 NPO	1,070	1,070	B	継続
	課題2	災害ボランティア活動のネットワーク強化	石川県災害ボランティアコーディネーター登録者数	人	560(累計) (H28)※	506 (H27)	556 (H28)	1 災害ボランティア活動地域連携促進事業費	一般県民 行政(市町)	2,800	3,030	B	継続
課題3	NPOとの協働の推進	県とNPOとの協働件数	件	135 (H37)	95 (H27)	91 (H28)	再掲 NPO活動等社会貢献活動参加促進事業費	一般県民 NPO	1,070	1,070	B	継続	
施策2	課題1	地域活動の促進	健民運動総参加者数	人	65,000 (H28)	65,613 (H27)	72,601 (H28)	1 石川県健民運動推進本部補助金	一般県民	20,361	20,361	B	継続

※H17～H28累計

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b> NPO活動支援センター運営費	<b>事業開始年度</b> H13	<b>事業終了予定年度</b>
	<b>根拠法令・計画等</b>	

<b>作</b>	<b>組</b>	<b>織</b>	県民交流課
<b>成</b>	<b>職</b>	<b>氏名</b>	主事 大澤 和佳
<b>者</b>	<b>電話番号</b>	076 - 225 - 1365 内線 3819	

**事業の背景・目的**  
NPO活動支援センターの円滑な運営を図ることで、NPO活動の活性化を支援する。

**事業の概要**  
NPO活動支援センターの管理・運営

1. 嘱託職員の任用  
運用に必要な嘱託職員(3名)を雇用

2. 主な業務  
①NPO活動にかかる相談  
②インターネットを使ったイベント・助成金情報などNPO活動に役立つ情報の提供  
③会議室・作業コーナーの利用受付  
④NPO活動の普及啓発にかかるパンフレット等の作成  
⑤加賀・能登地域において、NPO活動支援センターの出張相談を実施

これまでの見直し状況

施策・課題の状況							
<b>施策</b>	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進					<b>評価</b>	B
<b>課題</b>	NPOの活動基盤の強化						
	<b>指標</b>	NPO活動支援センターの利用者数(1日平均)			<b>単位</b>	人	
	<b>目標値</b>	<b>現状値</b>					
	平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	25	24.4	21.8	21.7	22.7	22.5	
事業費							
	<b>(単位:千円)</b>	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
<b>事業費</b>	<b>予算</b>	22,790	22,849	23,077	22,855	23,388	
	<b>決算</b>	22,600	21,870	22,342	23,081	22,688	
<b>一般</b>	<b>予算</b>	22,790	22,849	23,077	22,855	23,388	
<b>財源</b>	<b>決算</b>	22,600	21,870	22,342	23,081	22,688	
	<b>事業費累計</b>	177,844	199,714	222,056	245,137	267,825	
評価							
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>					
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	C	NPOの多くは活動場所が確保できない、専従スタッフが少ないなど活動基盤が脆弱なため、会議室の提供や、運営に関する相談体制を整えるなどの支援を行う場としてNPO活動支援センターが必要である。 平成28年度は想定を若干下回る一日当たり22.5名、年間6,706名(H27比▲51人)がセンターを利用し、272件(H27比▲35件)の相談を受けた。					
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	継続	NPOの多くは組織や運営基盤が脆弱であるため、活動場所の提供や、加賀・能登地区での相談窓口拡充を行い、NPOの長期的運営のための支援を継続していく。					

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 いしかわNPOニュース発行費	事業開始年度 H12	事業終了予定年度
	根拠法令 ・計画等	

作 組 織	県民交流課
成 職・氏名	主事 大澤 和佳
者 電話番号	076 - 225 - 1365 内線 3819

**事業の背景・目的**  
 NPO活動に関する情報誌「いしかわNPOニュース」の発行により、NPO関係者等に対し、NPO運営に有用な情報を提供するとともに、NPOから県民に対する情報発信の場を提供する。

**事業の概要**

[発行回数] 年4回  
 [内 容] ①県からのお知らせ  
 ②NPOからのお知らせ  
 ③NPO関係イベント  
 ④民間の助成金等支援情報  
 ⑤県内NPOの活動紹介 など

[規 格] A4版8ページ  
 [発行部数] 各季3,000部  
 [主な配布先] 市町、市町社会福祉協議会、NPO関係団体 など

これまでの見直し状況

施策・課題の状況						
施策	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進				評価	B
課題	NPO活動基盤の強化					
	指標	NPO活動支援センターの利用者数(1日平均)			単位	人
	目標値	現状値				
	平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	25	24.4	21.8	21.7	22.7	22.5

事業費					
(単位:千円)					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業費 予算	1,608	1,608	1,285	1,047	837
事業費 決算	1,016	1,112	559	1,047	837
一般 予算	1,608	1,608	1,285	1,047	837
財源 決算	1,016	1,112	559	1,047	837
事業費累計	27,787	28,899	29,458	30,505	31,342

評価	
項目	評価
左記の評価の理由	
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	<b>B</b> NPO法改正に伴う手続き上の変更点に関する情報や、NPOの重要な活動資金源である助成金情報等を提供することにより、NPO団体の円滑な運営を後押ししている。 また、県内のNPOの活動の内容を広く県民に紹介し、NPOへの理解促進を図ることができた。
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	<b>廃止</b> NPO活動支援センターホームページの改修により、当媒体により発信していた助成金情報やNPOの主催するイベントがタイムリーに情報発信できるようになったことから、紙媒体で年4回発行していた情報誌の発行を終了する。

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b>	NPO活動等社会貢献活動参加促進事業費	事業開始年度	H19	事業終了予定年度		<b>作 組 織</b>	県民交流課
		根拠法令 ・計画等				<b>成 職・氏名</b>	主事 大澤 和佳
						<b>者 電話番号</b>	076 - 225 - 1365 内線 3819

**事業の背景・目的**

社会参加を希望する県民を対象にNPO・ボランティア活動に関する情報収集や学習の機会を提供することにより、社会貢献活動への積極的な参加を促進する。

**事業の概要**

(1) NPO起業促進講座開催事業

- 地域におけるNPO設立・運営を支援するためセミナーを開催
- ・開催場所：NPO活動支援センター
  - ・開催内容：NPO立ち上げ、運営基礎、資金調達、NPO会計ほか
  - ・開催回数：年間5回程度
  - ・委託先：中間支援NPO

(2) NPO運営支援事業

- NPOの運営上の課題解決を支援するため、課題の内容に応じて、中小企業診断士や中間支援NPO等の専門家による会計・法律・事業計画などに関する個別相談を実施
- ・対象団体：経営診断を必要とするNPO法人
  - ・指導回数：12回程度（6団体×2回程度）

(3) NPO協働支援講座の開催

- NPOと、企業や行政等との協働を促進するためのセミナーを開催
- ・開催場所：金沢
  - ・開催内容：NPO法人、企業、行政職員など
  - ・開催回数：年1回

これまでの見直し状況

施策・課題の状況						
<b>施策</b>	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進				<b>評価</b>	B
<b>課題</b>	NPOの活動基盤の強化					
<b>指標</b>	NPO活動支援センターの利用者数(1日平均)		<b>単位</b>	件		
<b>目標値</b>	<b>現状値</b>					
平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
25	24.4	21.8	21.7	22.7	22.5	
<b>課題</b>	NPOとの協働の推進					
<b>指標</b>	県とNPOとの年間協働件数			<b>単位</b>	件	
<b>目標値</b>	<b>現状値</b>					
平成37年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
135	84	87	95	95	91	
事業費						
(単位: 千円)						
<b>事業費</b>	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
<b>予算</b>	1,170	1,650	1,320	1,320	1,070	
<b>決算</b>	982	1,444	1,208	1,320	1,070	
<b>一般</b>	1,170	1,650	1,320	1,320	1,070	
<b>財源</b>	982	1,444	1,208	1,320	1,070	
<b>事業費累計</b>	8,982	10,426	11,634	12,954	14,024	
評価						
<b>項目</b>	<b>評価</b>	左記の評価の理由				
<b>項目</b>	<b>評価</b>	左記の評価の理由				
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	B	<p>計6回の講座は、NPOの設立・運営上必要な会計の基本や、資金調達の方法について学ぶものであり、参加者の知識習得に有効であった。</p> <p>平成28年度新規NPO法人認証数 20法人 (H27比+6法人)</p>				
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	継続	<p>NPOの会員及び資金獲得のための広報の方法など、NPOの設立・運営に必要な講座を提供することにより、社会貢献活動への積極的な参加を促進する。</p> <p>また、NPO法人に対する支援では、活動内容が公益的で将来性がある一方、活動基盤が脆弱な団体に対して、中小企業診断士や中間支援NPOなどの専門家を派遣し、継続的運営を支援していく。</p>				

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 災害ボランティア活動地域連携促進事業費	事業開始年度	H17	事業終了予定年度	
	根拠法令・計画等			

作組	織	県民交流課						
成職	氏名	主事 竹内 智洋						
者電	話番号	076	-	225	-	1365	内線	3817

**事業の背景・目的**

被災地において、効果的なボランティア活動を展開するためには、被災者とボランティアを的確に結びつける「災害ボランティアコーディネーター」の役割が大変重要なものとなっていることから、今後も重点的にコーディネーターを養成するとともに、新たに、大規模な災害時に備え、県民の災害ボランティア活動への関心を高め、参加するきっかけづくりとするため、体験型の入門講座を開催する。

**事業の概要**

1. 災害ボランティアコーディネーター養成研修等事業
  - (1)災害ボランティアコーディネーター養成研修会
    - 〔対象〕 18歳以上の石川県民(2日間の受講を前提)
    - 〔内容〕 ボランティアの基礎、災害ボランティアと現地本部の役割、被災者ニーズの把握など
  - (2)災害ボランティアコーディネーターフォローアップ研修会
    - 〔対象〕 災害ボランティアコーディネーター登録者(上記研修受講者)
    - 〔内容〕 ボランティアコーディネーターのスキル向上のための講習、ワークショップ など
  - (3)災害ボランティア現地本部運営力向上研修会
    - 〔対象〕 災害ボランティアコーディネーター登録者のうち、特に意欲のある者
    - 〔内容〕 様々な被災地の現地本部の事例検討や平時からのネットワーク形成を目的に、実践的な内容の研修プログラムを実施
  - (4)災害ボランティア情報の発信機能強化研修会
    - 〔対象〕 災害ボランティア本部・現地本部を運営する者(市町職員、社協職員等)
    - 〔内容〕 ボランティア情報を迅速・的確に発信するため、情報発信方法(情報発信の時期、内容、手段)などの研修
2. 災害ボランティアバンクへの登録促進
 

平成27年度に創設した、ボランティアバンクへの登録促進を図るため、啓発用チラシを作成・配布
3. 災害ボランティア体験入門講座
 

県民の災害ボランティア活動への関心を高め、参加するきっかけづくりとするため、市町、学校等と連携し、出前形式の体験型の入門講座を開催(年10回程度)

**これまでの見直し状況**

東日本大震災を受けて、災害ボランティアコーディネーター養成研修の回数を増やした。(H24年度～ 1回→2回)

施策・課題の状況						
施策	NPO・ボランティアの育成・支援や行政等との協働の促進				評価	B
課題	災害ボランティア活動のネットワーク強化					
指標	石川県災害ボランティアコーディネーター登録者数				単位	人
目標値	現状値					
平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
560	396	434	460	506	556	

事業費						
(単位:千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
事業費 予算	1,000	1,000	1,800	1,800	2,800	
事業費 決算	660	701	1,243	1,296	3,030	
一般 予算	1,000	1,000	1,800	1,800	2,800	
財源 決算	600	701	1,243	1,296	2,730	
事業費累計	10,171	10,872	12,115	13,411	16,441	

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	B	災害時の備えなどの情報発信、地域住民への災害ボランティア活動、更に被災地とボランティアを結びつけるために、災害ボランティアコーディネーターの養成は重要である。 (H28:556人 H27比+50人) さらに、災害ボランティアバンクの事前登録制度は、災害時のボランティア募集の迅速化と県民意識の啓発に寄与している(H28:450人 33団体 H27比+157人 +14団体)。 また、災害ボランティア参加のきっかけづくりとして新たに開催した体験入門講座には958人が参加した。
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	継続	これまでの取組により、ある程度の災害ボランティアコーディネーターを養成したものの、地域に偏りがあることや、災害時は継続した支援が必要であることから、引き続き養成を行う。 また、大規模な災害に備え、ボランティアバンクの登録促進や災害ボランティア活動についての講座を開催し、県民の災害ボランティアに関する意識の高揚及び災害ボランティアの人材育成を図る。



# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 石川県健民運動推進本部補助金	事業開始年度	S39	事業終了予定年度		作 組 織	県民交流課
	根拠法令 ・計画等				成 職・氏名	主事 鬼原 和輝
					者 電話番号	076 - 225 - 1365 内線 3818

**事業の背景・目的**  
健康・明朗・進取・創造・共生をスローガンに県民総ぐるみで美しい郷土づくりと県民一人ひとりがゆとりと豊かさを実感できる暮らしの実現を目指し、社会の変化やその時々々の県民のニーズに応えながら、さらなる運動の推進を図る。

**事業の概要**  
石川県健民運動推進本部事業総括表

科 目	県 補 助 金	事 業 概 要
1 健康づくり 推進費	4, 203千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 太陽と緑に親しむ健民祭</li> <li>・ 健康習慣づくり(歩こう走ろう運動推進、スポーツ普及推進、高齢者健康づくり推進、健康わくわく出前講座 等)</li> <li>・ スポーツ少年団活動推進事業</li> <li>・ 「美しい石川を歩く」事業</li> </ul>
2 ふるさとづくり 推進費	4, 260千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 花いっぱいコンクール</li> <li>・ ふるさとのツバメ総調査(ツバメ総調査、ツバメ国際キャンプの実施、ツバメ総調査に関する作品募集、学習会開催 等)</li> <li>・ 絵本センターのつどい</li> <li>・ 家庭の日作品コンクール</li> <li>・ ふるさとづくり推進事業</li> </ul>
3 子ども・若者 活動推進費	5, 300千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少年の主張大会</li> <li>・ 子ども会運動推進事業</li> <li>・ 子どもドリームフェスティバル開催事業</li> <li>・ 青少年ボランティアセンター事業 (青少年ボランティアの表彰、活動紹介)</li> </ul>
4 本部総務費	6, 598千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本部会・推進委員会の開催、人件費、報告書作成費</li> </ul>
計	20, 361千円	

**これまでの見直し状況**  
平成16年度において、健民運動40周年を機に従来の文化交流運動と環境美化運動を統合し、これを「環境・文化活動」と銘打ち、「健康体力づくり活動」、「青少年健全育成活動」と合わせた、3推進委員会体制を組織し、時代の変化に即したより柔軟な事業展開をすることとした。  
また、平成26年度の50周年を機に、推進委員会の名称をわかりやすい名称に変更するとともに、推進要綱の変更を行った。

施策・課題の状況							
施策	県民が自主的な活動に取り組める環境の整備・充実				評価	B	
課題	地域活動の推進						
	指標	健民運動総参加者数				単位	人
	目標値	現状値					
	平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	65,000	60,143	60,018	61,387	65,613	72,601	

事業費						
(単位: 千円)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
事業費	予算	21,235	21,214	24,021	20,891	20,361
	決算	21,235	21,214	24,021	19,031	20,361
一般	予算	21,235	21,214	24,021	20,891	20,361
	決算	21,235	21,214	24,021	19,031	20,361
財源	決算	21,235	21,214	24,021	19,031	20,361
事業費累計		1,271,385	1,292,599	1,316,620	1,335,651	1,356,012

評価	
項目	評価
事業の有効性 (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)	<p style="font-size: 2em; font-weight: bold; text-align: center;">B</p> <p>美しい郷土づくりと県民一人ひとりが健やかで生きがいを持つ豊かな暮らしの実現に向けて、実践活動を展開する健民運動は有効である。 ①健康づくり、②ふるさとづくり、③子ども・若者活動の3つの活動を柱として事業を実施し、平成28年度は72,601人(前年度比+6,988人)が参加した。</p>
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	<p style="font-size: 2em; font-weight: bold; text-align: center;">継続</p> <p>少子高齢化の進展、家族関係の希薄化、環境に対する取り組みの多様性など、社会環境の変化が著しい今日において、健民運動を通して、県民一人ひとりが、豊かな暮らしを目指し、自らができることから実践していくことは、大切なことであり、今後も、健民運動を推進する。</p>